

機械器具 55 医療用洗浄器 鼻用洗浄器 (41599000)
一般医療機器

鼻腔洗浄器

【警告】

- (1) 本製品は取扱いに注意し、衝撃を加えたり、過度に製品を変形させるようなことはしないでください。
- (2) 製品のご使用にあたっては、使用上の性能・性質をご理解の上、不適当な目的に使用しないでください。製品の劣化・破損の原因になります。
- (3) 本製品は天然ゴムを使用しています。天然ゴムは、かゆみ・発赤・蕁麻疹・むくみ・発熱・呼吸困難・喘息様症状・血圧低下・ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を引き起こした場合は直ちに使用を中止し、適切な処置を施すこと。

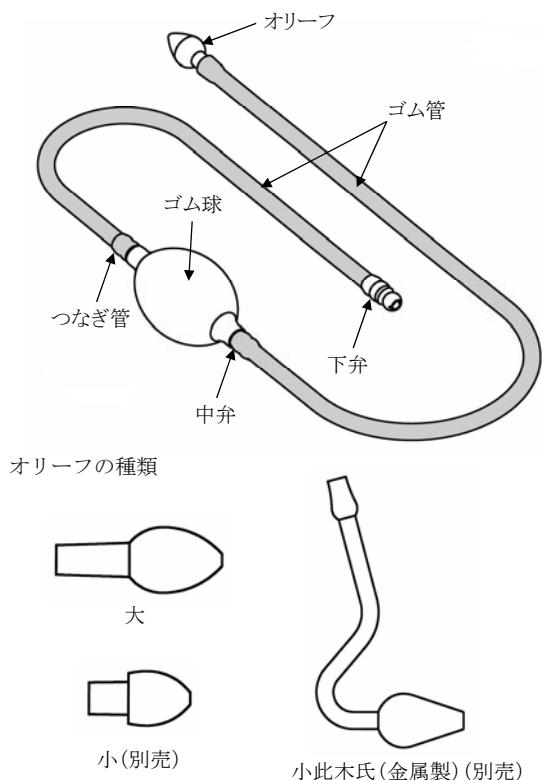
【禁忌・禁止】

- (1) 本製品の加工、改造等は絶対行わないでください。製品に衝撃を加えたり、変形させたり、振動・切削・打刻等の二次加工は製品を著しく劣化・消耗させ、故障・破損の原因になります。
- (2) 洗浄に際しては、酸・アルカリの強い洗浄剤及び滅菌にすぐわい洗浄剤を使用しないでください。また天然ゴムを使用しているため、高圧蒸気滅菌の使用は避けてください。(品質が著しく低下します。)

【形状・構造及び原理等】

形状:

取付全体図: 下記のように取り付けて使用する。



材質: 天然ゴム(ゴム管、ゴム球)、プラスチック樹脂(オリーフ大・小)、真鍮
表面処理: クロムメッキ(金属部分)

【使用目的又は効果】(*⁵)

薬剤を直接鼻腔に適用するために用いる器具をいう。ホーン型のカップ・ホルダ等があり、これに鼻の内腔から注入し、粘膜及び鼻の通路を洗浄及び治療する温かい塩水等の治療液を充填する。

【使用方法等】(*⁵)

副鼻腔・下鼻道の洗浄に用いる。

1. 準備 (洗浄液を作る) (*⁴)
 - 生理食塩水(0.9%の食塩水)を 250ml 準備する。生理食塩水が無い場合は食塩を一つまみ程度(約 2~3g)入れた食塩水を作る。
 - 生理食塩水をぬるま湯程度の水温にする。(約 25~35℃)
2. 洗浄
 - 洗浄液ができたなら、予め鼻腔洗浄器の下弁を洗浄液に入れ、ゴム球を押圧し器具の中に洗浄液を満たしておく。
 - うつむいた状態(前かがみ)で鼻にオリーフを当て、「アア〜」と発声しながらゴム球を押圧してください。ゴム球は強く押さず、加減しながら押圧すること。このとき、発声をしないと洗浄液が鼻から喉にまわってしまい苦しくなります。必ず発声しながら行ってください。
 - 洗浄は、洗浄器内の洗浄液が無くなり空気が抜けるまで続けてください。また、洗浄中は時々休憩を置きながら行ってください。
3. 洗浄後
 - オリーフを外し、うつむいた状態(前かがみ)のまま鼻にティッシュなどを当て、頭を左右に傾けて鼻腔内から洗浄液をすべて排出させる。
 - 使用後の洗浄器は、真水を管内に通し、ゴム球を押圧しながら十分洗浄を行ってください。
 - 本製品を洗った後、下弁を上オリーフを下にして、ハンガーなどに吊るして干してください。

【使用上の注意】

- ・ 準備の際の注意
 - 生理食塩水を温めるとき、高温火傷に注意すること。
- ・ 洗浄時の注意
 - 必ず発声しながら洗浄を行うこと。
 - ゴム球で押圧する際、強く押して洗浄すると鼻腔内に刺激が残るとともに、その他の耳鼻の病原因になる可能性があるため、十分注意して取り扱うこと。
 - 鼻腔内に洗浄液が残っている状態で鼻をかむと、その他の耳鼻の病原因(中耳炎など)になる可能性があるため、十分注意すること。
 - 洗浄液で衣類等に汚れがつかないように注意すること。
- ・ 使用後の注意
 - 完全に水抜きを行うこと。
 - 1 日に何度も洗浄することは避けること。鼻や喉に急性炎症がある場合、後鼻漏がある場合も鼻腔内に洗浄液が残りやすくなります。
- ・ 使用目的以外の目的で使用しないこと。製品の使用に際しては、使用方法を熟知し、医師の指導のもとでご使用ください。

【保管方法及び有効期間等】(*⁵)

貯蔵・保管にあたっては、洗浄をした後、「保守・点検に係る事項」に洗浄した後、直射日光に当たらない場所に保管すること。
高温・多湿の環境下で天然ゴムの変形等が生じる場合があります。

【保守・点検に係る事項】

- ・ 器具の取扱いについて、粗雑な扱いは避け、無理な力や、衝撃・干渉により双方に損耗が生じないように注意してください。取扱中に破損したり、それによって思わぬケガしたりする場合がありますので十分注意してください。
- ・ 使用後は真水を器具内に通し、ゴム球で押圧しながら十分すすいでください。この作業が十分でないと、次回使用する際に弁が詰まり動かなくなる場合があります。

- ・ 弁が動かない場合は、ゴム管を持って不動な弁を「トントン」と多少強めに叩いて稼動状態にしてください。それでも不動な場合は交換が必要な場合があります。
- ・ 本製品を洗った後、下弁を上にもリーフを下にして、ハンガーなどに吊るして干してください。
- ・ 本状の他に別途情報提供文書等が同封されている場合にはその指示にも従ってください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】（※⁵）

製造販売業者



永島医科器械株式会社

TEL.03-3812-1271

製造業者

永島医科器械株式会社 第三工場